

## 高松学習館運営協議会（令和6年2月）会議録概要

開催日時 令和6年2月8日（木曜日）午後6時30分～8時

開催場所 高松学習館 第2教室

出席者 [委員] 神山敬章（明星大学名誉教授）

吉田理恵（立川市社会福祉協議会）

梅田茂之（自治会連合会栄町支部）

栗原政子（学習館利用団体）

難波敦子（学習館利用団体）

結城まり子（学習館利用団体）

欠席5名

[事務局] 榛澤尚武（高松学習館係長）、富田瑞代（会計年度職員）

定数の過半数の出席により会議成立とする。

議事

1. 会長あいさつ 今晩は。本日は地運協交流会の内容や誰でもコンサートについて話し合いをさせていただきたい。

2. 報告事項

・事務局より下記について報告があった。

・生涯学習関係職員研修会(2/2 実施)について 柴崎学習館にて開催。

参加した委員より感想が述べられた。

・社会教育について先人の方々のことをベースに詩の話を交えながら人と人との関係、学びについての話など、今までにない研修だった。これまでの研修は実践的な話が多かったが、今回は根本的な話が中心で学習館職員にとってもいい機会だったと思った。

・講師は面白い取り組みをされている。いろいろな捉え方ができる辞書のようなものを持っておられる。自分達もそのようにできたらいいと感じた。今までにない研修でよかった。

・大学の講義の様で楽しかった。教育とは自分の外に導き出してあげること、経験と人との出会いをしていくことが大切と仰っていた。講座、たかまつ事業などがまさに生涯学習。哲学的なところと実践が結びついて大きな学びになった。出会いの機会を増やすことも大事。人の欠点の中にその人を活かしているプラス面、良い点がないかを見るように努めること、視点を変えるということも大切と学んだ研修だった。

・参加する一人一人に響くものがちがう研修だった。

・とても聞きやすいお話だった。学ぶということがどういうことかというお話が興味深かった。

・たかまつ映画会(2/7 実施)について

50名の参加があり、アンケート結果も好評だった。コメントもたくさん記

入されていた。帰り際にとっても良かったとお声かけてくださる方も多かった。当日司会進行を担った委員より感想が述べられた。人情、親子の絆、子育てがテーマの話で、参加者は泣いて笑って泣いて観させていただいた。大変感動した。

- ・ その他
  - ・ 学習館備品について 2/5 プロジェクターが新規購入された。第1教室の電子ピアノは2月末にアップライトピアノと入れ替る予定。
  - ・ 老朽化と 2/5 積雪の影響で玄関外のアーチ型屋根のパネルの一部が破損した。安全のため、業者が破損部分を取り除き今後修理する予定。
  - ・ R6年度団体企画講座について 3団体が実施する。
    - 「安心安全にパソコン・インターネットを楽しむ」  
(立川パソコンクラブ) 5/7, 14, 21
    - 「マジック初心者講習会」  
(立川市奇術愛好会) 6/15, 22, 29, 7/6, 13
    - 「立川郷土史を講座で学び中世の立川(多摩)を探ろう」  
(立川の歴史と史跡探訪の会) 9/3, 10/1, 11/5, 12/3, 1/7

### 3. 協議事項

(1) 前回議事録(案)について 承認された。

(2) 高松学習館の取り組みについて

- ・ R5年度地域活性化事業について  
今年度実施済みの事業と生涯学習推進計画対比表について確認した。  
3/2「誰でもコンサート」当日お手伝い：梅田会長(午前司会)、結城委員(午前午後受付)
- ・ R6年度地域活性化事業(案)について 事業によっては日程と具体的な内容が今後決定する。東京学芸大学共催事業についても4月に倉持先生にお聞きしていく。次回会議に他の企画案や生涯学習推進計画対比表で取り組めてない項目にあたる事業のアイデアを提案していくことになった。  
新規企画案「ネイルケア」(仮)について難波副会長より説明があり、内容について検討された。内容は爪の健康ケアの仕方を学んで手入れをする。営利的なことに結びつかないように講師に伝えて確認していくことが大事とアドバイスがあった。  
7月実施で広報原稿〆切に間に合うように具体的な講座内容とタイトルなどについては講師と難波副会長、事務局で今後調整していくことになった。
- ・ 地運協交流会(2/17) について  
当日の次第、タイムテーブル、会の進め方について再度確認した。参加者誘導案内係と受付は他館の職員の応援をしてもらうことになっている。  
掲示や案内係が立つ場所について確認した。悪天候の場合も考えておく。  
神山先生のプレゼン資料はメールで送っていただくことになった。  
委員間で情報交換、情報共有をして見える化していくことでつながりができて地域人材(人財、人は宝)を活用していけるよう導いていただく。
- ・ 第7期委員感想について 事務局への提出〆切は3月末。
- ・

(3) その他

- ・ R6年度地域学習館まつり事業日程一覧を配布した。  
横断的な学習館まつり(一体まつり)のようなことができるといいのではないかという意見があった。学習館のPR紹介周知につながる。
- ・ 次回の開催日について確認した。

4. 地域課題共有 各委員より所属団体の活動について報告があった。

- ・ 1/末に曙町のイベントで三世代ファミリーフェスの見学に行ってきた。  
竹とんぼなど面白い企画を実施していた。

以上